

低学年

「いけないこと」と「よいこと」が分かり、よいことを選ぶことができる。

よいことを選ぶのに、自分の生活の具体的な場面について考えさせることで、自分に身近なこととしてとらえられるように配慮する。

中学年

「悪いことを考えている自分」にも気付かせた上で、「よいこと」を自信をもって選ぶことができる。

悪い面をもっている自分に気付かせるために、わざと教師側でゆさぶる発問をすることで、葛藤状態を作ることができるように配慮する。

高学年

「よいこと」と「悪いこと」の二面では割り切れないグレーゾーンについて、どのように判断するのかを自他を比較しながら考え、TPOなどをふまえながら、よりよい方を選ぶことができる。

これまでの価値観で割り切れない問題にふれさせ、多様な価値観があることに気付かせるようにする。

中学校

「自分が目指したい姿」を見出し、今の姿を自省し、ギャップをうめるために何ができるかを自発的に考えることができる。

多様な価値観があることが当たり前であることが前提で、話し合いができるようにする。

	1学期	2学期	3学期
小1	らいおんのがっこう (目標) あっ、あぶない (東書) パムのおかたづけ (ぶんけい) がんばれ ホイ (ぶんけい) かぼちゃのつる (ぶんけい)	ランドセルは12さい (ぶんけい) よしみち (ぶんけい) ひつじかいのいたずら (ぶんけい) みみずくとおつきさま (ぶんけい) こぐまのらっぱ (東書)	おつきさまとコロ (文科) きんいろのクレヨン (ぶんけい) がんばれ ポポ (ぶんけい)
小2	じぶんでオッケー (東書) きんのおの (東書) わすれられないえがお (東書) りすのちよろた (ぶんけい) わらったねこ (ぶんけい) さいごになっちゃった (ぶんけい) 絵本のひとりごと (教出) あとすこし (教出) るっぺ、どうしたの (文科)	えんぴつはなんさい (ぶんけい) びよんたくんのゴール (ぶんけい) ぼく、よびにいってくる (ぶんけい) かけ算けんてい (ぶんけい) きつとだいじょうぶだよ (学図) さるへいと立てふだ (東書) おれたものさし (東書) ぼくは「のび太」でした (東書)	ピンク色の花 (ぶんけい) みんなって何人 (東書)
小3	まどガラスと魚 (ぶんけい) 二重とびチャンピオン (ぶんけい) ロバを売りに行く親子 (ぶんけい) 二つの声 (東書) ガラスの心 (学研)	キウイフルーツのたなの下で (ぶんけい) リフティング百回 (ぶんけい) きつとできる (ぶんけい) よわむし太郎 (学図) 俊輔に学ぼう (学図)	色紙かして (ぶんけい) 医学の道に進みたい～野口英世～ (ぶんけい) バドミントンクラブ (ぶんけい) 6セント半のおつり (都 移行)
小4	エジソンとえいじ (ぶんけい) ぼくの部屋 (ぶんけい) あこがれのアナウンサー (ぶんけい) 金色の魚 (教出) いつかにじをかける (東書)	イモリが元気だと雨がふる (ぶんけい) 「正直」五十円分 (ぶんけい) よわむし太郎 (ぶんけい) 心にひびく金の音 (学研) ぼくのはん画 (教出)	新次のしょうぎ (ぶんけい) 運動オンチのオリンピック (ぶんけい) シュートボール (ぶんけい) お魚大好き、さかなクン (ぶんけい)
小5	いつも全力で (東書) 遠足の子どもたち (東書) 顔が表現するもの (目標) キャプテン (ぶんけい)	ベートーヴェン (東書) 手品師 (ぶんけい) うばわれた自由 (文科) ヘレンとともに アニーサリバン (文科)	
小6	見送られた二十球 松井秀喜 (ぶんけい) 伊能忠敬 (ぶんけい) 頂上はすぐそばに (ぶんけい) 心のししゅう (ぶんけい) 修学旅行の夜 (東書)	ロジエル (都 移行) 神父さまはマスクマン (東書) 心に訴える音楽を目指して (ぶんけい) だれもしらないニュース (ぶんけい)	また勝てばいい 羽生善治 (ぶんけい) 新しい道を選ぶ 大村智博士 (開発)
中1	加害者の悩み (教出) 弁当とハンバーグ (教出)	嘘と誠実 (教出) 原田泰治の世界 (教出)	
中2	哲学のライオン (教出) 蠍座カレンダー (教出)	かけ (教出) 赤水図 (教出)	
中3	死んだつもりで生きている (教出) 父の一言 (教出)	最後の弁論大会 (教出)	

